

## 逆算6 あまりのあるわり算の逆算

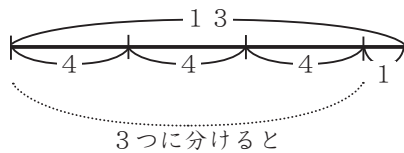
逆算1～5は「逆算の特訓上」

例題20、 $\square \div 4 = 3 \cdots 2$  の $\square$ を求めなさい。

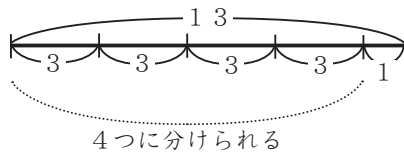
同じ形の式で、簡単な数字で考えてみましょう。(簡単な数字で考えるのは、算数の基本ですね。)

例えば  $13 \div 3 = 4 \cdots 1$  という式を使います。

これは「13を3つに分けると、4ずつにわけられて、あと1あまる」という意味です。線分図で表すと



あるいは「13を3ずつに分けると、4つに分けられて、あと1あまる」という意味です。線分図で表すと



いずれの考え方も良いのですが、「 $13 \div 3 = 4 \cdots 1$ 」の式を、かけ算を使って「あまり」を使わない計算式にすると

$$13 \div 3 = 4 \cdots 1 \quad \rightarrow \quad \begin{array}{l} 3 \times 4 + 1 = 13 \\ 4 \times 3 + 1 = 13 \end{array}$$

などと、書きかえることができます。

「例題20」の式を同じように書きかえると

$$3 \times 4 + 2 = \square$$

となります。

ですから $\square$ は、この式を計算すればよろしい。

$$3 \times 4 + 2 = 14$$

答、         $\square = 14$

## 逆算6 あまりのあるわり算の逆算

あまりのあるわり算の逆算は  
かけ算の形に直してから考えます

$$A \div B = C \cdots D$$

↓

$$B \times C + D = A$$

さて、次の場合はどうでしょうか。

例題21、 $20 \div \square = 2 \cdots 6$  の $\square$ を求めなさい。

これをかけ算の形に書きかえると

$$\square \times 2 + 6 = 20$$

となります。例題20のように、 $\square$ がすぐに求められません。しかし、本書の前巻の「逆算の特訓 上」をしっかりと練習した人なら、もう簡単ですね。

$$\square \times 2 + 6 = 20$$

あ

い

$$\begin{aligned} \text{あ} + 6 &= 20 \\ \text{あ} &= 20 - 6 \\ &= 14 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \square \times 2 &= 14 \\ \square &= 14 \div 2 \\ &= 7 \end{aligned}$$

と、解くことができます。

さて、本当に「 $\square = 7$ 」で合っているでしょうか。

## 逆算6 あまりのあるわり算の逆算

元の式「 $20 \div \square = 2 \cdots 6$ 」の□の部分に、7をあてはめて、合っているかどうか計算してみましょう。

$$20 \div 7 = 2 \cdots 6$$

たしかに、この式のとおりになりますね。（こういった計算を「検算」と言います。検算は、計算ミスへらす、たいへん有効な方法です。）

答、□ = 7

### 例題22、 $19 \div (\square - 6) = 3 \cdots 4$ の□を求めなさい。

あまりのあるわり算の逆算は、まずかけ算の形に書きかえてから考えるのでしたね。

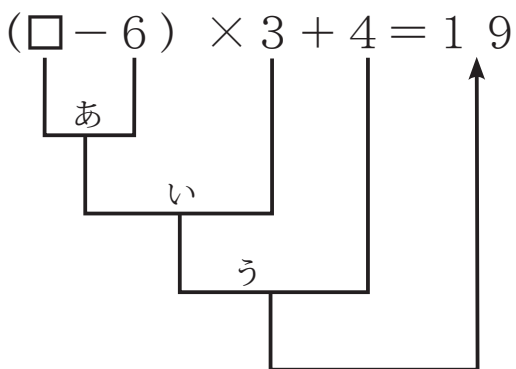
$$A \div B = C \cdots D \rightarrow B \times C + D = A$$

例題22の場合、Aにあたるのが「19」、Bにあたるのが「 $(\square - 6)$ 」、Cにあたるのが「3」、Dにあたるのが「4」です。

「B」にあたるのが「 $(\square - 6)$ 」という、式の一部分だということに気づけば、かけ算の式に直すことができます。

$$(\square - 6) \times 3 + 4 = 19$$

この式から、逆算で□を求めます。



$$\begin{aligned} \text{い} + 4 &= 19 \\ \text{い} &= 19 - 4 \\ &= 15 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{あ} \times 3 &= 15 \\ \text{あ} &= 15 \div 3 \\ &= 5 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \square - 6 &= 5 \\ \square &= 5 + 6 \\ &= 11 \end{aligned}$$

答、□ = 11

## 逆算6 あまりのあるわり算の逆算

例題23、 $(\square + 5) \div 7 = 2 \cdots 3$  の $\square$ を求めなさい。

これも同様に、まずかけ算の形に書きかえてから考えましょう。

$$A \div B = C \cdots D \rightarrow B \times C + D = A$$

例題23の場合、Aにあたるのが「 $(\square + 5)$ 」、Bにあたるのが「7」、Cにあたるのが「2」、Dにあたるのが「3」です。

「A」にあたるのが「 $(\square + 5)$ 」という、式の一部だということに気づけば、かけ算の式に直すことができます。

$$7 \times 2 + 3 = \square + 5$$

計算できる所は、計算してしまいます。

$$\begin{array}{l} \downarrow \text{計算できる} \\ \underline{7 \times 2 + 3} = \square + 5 \\ 17 = \square + 5 \end{array}$$

この式から、逆算で $\square$ を求めます。

( $17 = \square + 5$  は  $\square + 5 = 17$  と同じことだから)

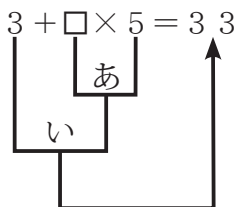
$$\begin{aligned} \square + 5 &= 17 \\ \square &= 17 - 5 \\ &= 12 \end{aligned}$$

答、 $\square = 12$

例題24、 $(3 + \square \times 5) \div 9 = 3 \cdots 6$  の $\square$ を求めなさい。

$$9 \times 3 + 6 = 3 + \square \times 5$$

$$33 = 3 + \square \times 5$$

$$3 + \square \times 5 = 33$$


$$3 + \text{あ} = 33$$

$$\begin{aligned} \text{あ} &= 33 - 3 \\ &= 30 \end{aligned}$$

$$\square \times 5 = 30$$

$$\begin{aligned} \square &= 30 \div 5 \\ &= 6 \end{aligned}$$

答、 $\square = 6$

## 逆算6 あまりのあるわり算の逆算

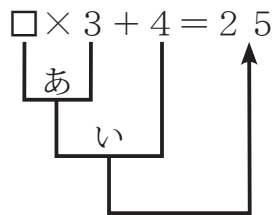
問題8、例にならって、次の式の□を、それぞれ求めなさい。途中の求め方も書くこと。

例1、 $\square \div 4 = 3 \dots 3$

$$4 \times 3 + 3 = \square$$

$$\square = 15$$

例2、 $25 \div \square = 3 \dots 4$

$$\square \times 3 + 4 = 25$$


$$\text{あ} + 4 = 25$$

$$\text{あ} = 25 - 4$$

$$= 21$$

$$\square \times 3 = 21$$

$$\square = 21 \div 3$$

$$= 7$$

①、 $\square \div 8 = 1 \dots 7$

②、 $\square \div 5 = 3 \dots 4$

③、 $\square \div 9 = 3 \dots 2$